

お申込みは
こちら!

関西センター「研究者と技術を知る」シリーズ 2

次世代電池材料の最前線

— 高容量正極と軽量有機活物質の最新研究 —



ハイブリッド
開催

2026 **6.5** **FRI** 15:00
17:30

録画配信
(6/5録画)

2026 **6.10** **WED** 10:00
12:00

会場

6/5 産総研・関経連うめきたサイト(現地) or オンラインのハイブリッド形式(ブラウザから視聴可)
※産総研・関経連うめきたサイト: グラングリーン大阪北館 JAM BASE 4階

6/10 オンライン (ブラウザから視聴可)

定員

50名(会場)

参加費

無料

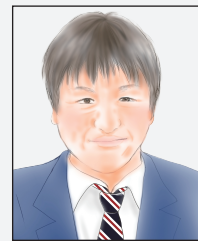
主な内容

電池材料研究の最新動向の紹介と知見の共有

カーボンニュートラル社会の実現や電動化の進展に伴い、蓄電池にはさらなる高エネルギー密度化、資源制約への対応、環境負荷低減など、多様な要求が高まっています。

本セミナーでは、次世代電池材料の最新動向をテーマに、前半でリチウム過剰系正極材料を取り上げ、従来の正極材料を超える高容量化に向けた材料設計や反応メカニズム、性能向上に関する研究動向を紹介します。後半では、金属資源への依存低減や軽量・柔軟な電池の実現が期待される有機活物質を用いた電池について、材料開発の考え方や最新の研究成果を分かりやすく解説します。

あわせて、電池材料研究の最新動向を分かりやすく紹介するとともに、企業の研究開発や新規事業検討に役立つ知見の共有を目的としています。講演後にはポスター展示と情報交換の時間も設け、参加者と研究者が直接議論できる機会を提供します。電池技術に関心のある企業・研究者の皆様のご参加をお待ちしております。



産業技術総合研究所
田淵 光春



電池技術研究部門
八尾 勝

キーワード

電池技術 次世代電池 蓄電池 電池材料

こんな方におすすめ

- ・電池材料・次世代蓄電池の研究開発に関わる企業・研究者
- ・高容量電池や新しい電池材料の動向を知りたい方
- ・電池分野での新規事業・共同研究を検討している企業の方
- ・有機電池や次世代正極材料など、新しい電池技術に関心のある方

プログラム

14:30 開場

15:00 研究紹介

16:00 ニッケルマンガン系リチウム過剰酸化物正極材料の開発

田淵 光春 (産総研 電池技術研究部門 キャリアエキスパート)

16:00 研究紹介

17:00 軽量で高エネルギー密度な有機電池の開発

八尾 勝 (産総研 電池技術研究部門 分子応用エネルギーデバイス研究グループ 研究グループ長)

TOPICS 1

リチウム過剰系正極材料

- リチウム過剰系正極材料の特徴と高容量化メカニズム
- 材料設計・合成および電気化学特性
- 実用化に向けた課題と今後の展望

TOPICS 2

有機物に蓄電する有機電池

- 有機電池の特徴と研究動向
- 電極材料の分子設計
- 課題と今後の展望

17:00 ポスターセッション・情報交換会

17:30

アクセス

産総研・関経連うめきたサイト

〒530-0011 大阪市北区大深町 6-38

グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 4階 JAM-OFFICE 4-A

1. JR大阪駅 中央北口アトリウム広場から、2階連絡デッキでグランフロント大阪 南館を通過し、グランフロント大阪 北館へ進んでください。
2. グランフロント大阪 北館から接続ブリッジでグラングリーン大阪 北館 JAM BASEへ渡ってください。
3. タリーズコーヒー (有隣堂) を抜け、エスカレーター手前、右手のエレベーター4Fへお上がりください。
4. 「Syn-Salon」壁面サインの左手になります。



申し込み方法



EventHub
イベントプラットフォーム
お申込みはこちら!

https://x.gd/umekita_260605

※ 申し込み後、当日の案内メールが届かない方は、お手数ですが事務局(M-umekitasite-ml@aist.go.jp)までご連絡ください。

[主催] 国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター
株式会社 AIST Solutions

[共催] 公益社団法人関西経済連合会